

事業計画の見直し

**財政負担削減・・・
事業費は1億4千万円増加**

市長は、過去2度にわたって議会で否決された「(仮称)太閤堤跡歴史公園」の整備事業予算を一部見直して、6月定例会に提出しました。

宇治公民館の機能移転を取りやめ

市は、歴史公園への宇治公民館の機能移転を取りやめ、観光目的に特化する内容に見直すとともに、本市の財政負担が少しでも小さくなるように計画の見直しをしたとしています。

開園後15.5年間の収支のまとめ 市提出資料(17.4.20)

項目		従前計画	見直し後計画
建設費(用地費・工事費他) ①		72.6億円	69.4億円
運営費	維持管理費 ②	18.8億円	18.6億円
	収入 ③	19.6億円	14.8億円
	小計 ④=②-③	▲0.8億円	3.8億円
合計 ①+④		71.8億円	73.2億円

宇治公民館の機能移転を取りやめ、会議室や研修室、実習室などをなくす(一方、観光交流機能として講座室や会議室を増やす)ため、建設費が3億2千万円削減するとしています。

しかし、公民館の機能移転を取りやめることによって利用者が減り、使用料収入が4億6千万円減少します。

その結果、建設費と開園後15.5年間の維持管理費では、1億4千万円の増額になります。

**耐震基準を満たしていない
宇治公民館は建て替えを**

市教委は、「宇治公民館・市民会館は、耐震調査の結果、Is値が0.14と震度6強の地震で倒壊の危険があり、補強での対処は困難」としており、機能移転しないなら、危険な宇治公民館を建て替える必要がありますが、今後の計画は検討中としています。



JR奈良線の複線化に伴い、公民館前の街道踏切を閉鎖するとしており、公民館へのアクセスが悪くなります。

**PFI方式では、
市外の大手ゼネコンに**

事業の企画・設計・工事・管理運営などを約20年にわたって民間事業者委ねるPFI方式です。PFI方式では、事業に参入できる会社の経営審査点1200点以上としており、市内業者で参加できる会社はありません。

結局、市外の大手ゼネコンが事業を行うことになりかねません。

議員団だより 6月号外
発行 2017.6.11
日本共産党宇治市会議員団
宇治市宇治琵琶33 市役所内
電話 22-3141 FAX 24-7884



■大河直幸議員

(1)公立幼稚園について

- ①就学前教育における教育委員会の責任 ②地域の子育て拠点になること 他

(2)官製ワーキングプアについて

- ①公共工事の労働者賃金 ②福祉・保育労働者 ③市の非常勤職員 他



■山崎恭一議員

(1)公共の仕事と外部委託について

- ①外部委託の実際、②外部委託の影響

(2)公共施設等総合管理計画について

(3)障がい者福祉施策について



■坂本優子議員

(1)民泊について

(2)宇治向島線の付け替え工事について

(3)入学前の就学援助費の支給について



■山崎匡議員

(1)太閤堤跡歴史公園整備事業について

(2)木幡陣の内のビジネスホテル建設計画について



■渡辺俊三議員

(1)市内地域公共交通の整備について

- ①市内の交通不便の状況 ②不便地域をなくす公共交通網づくり 他

(2)土砂災害の防災対策について

- ①土砂災害警戒区域の現状 ②がけくずれ防止対策 他



■水谷修議員

(1)太閤堤跡歴史公園について



■宮本繁夫議員

(1)開発行政について

- ①まちづくり条例について

- ②大店立地法について

各議員の質問日・時間は、13日以降に市議会HPでご確認ください。

ネットでもライブで視聴できます。「宇治市議会」のHPからアクセスできます。

**6月定例会
一般質問**

午前10時開会予定

ぜひ傍聴に
おいでください

■ 9日(金) 開会日・本会議

■ 13日(火) 本会議

■ 16日(金) 一般質問

■ 19日(月) 一般質問

■ 20日(火) 一般質問

■ 21日(水) 予備日

■ 22日(木) 総務常任委員会

■ 23日(金) 文教福祉常任委員会

■ 26日(月) 市民環境常任委員会

■ 27日(火) 建設水道常任委員会

■ 30日(金) 閉会日・本会議